

「いわき市におけるレジ袋削減に向けた取り組みに関する協定」締結について

容器包装廃棄物は、家庭から排出されるごみの重量の約 2 割、容積で約 6 割を占めており、その削減は大きな課題とされております。平成 18 年 6 月の容器包装リサイクル法の改正においては、小売業者に対し、容器包装廃棄物の削減のための積極的な取り組みが求められています。

いわき市では、この法改正を踏まえ、小売業者等とレジ袋の削減方策等について意見交換を行ってきた結果、事業者、市民団体及び市の三者が協働でレジ袋削減に取り組むため標記の協定を締結しました。

1 協定の概要

- (1) 目的 3R の推進など、循環型社会の構築と地球温暖化の防止に向けた取り組みを積極的に推進し、将来の世代へ住みよい環境を継承することを目的に三者協定を締結
- (2) 協定締結日 平成 20 年 11 月 25 日（火）
- (3) 協定締結事業者 次の 4 社と協定締結、合計 34 店舗で実施

協定締結事業者	実施店舗	取組み内容
(株)イトーヨーカ堂	イトーヨーカドー平店	平成 21 年 2 月 1 日からレジ袋の無料配布の中止、消費者へのマイバッグ持参の呼びかけ等
(株)マイカル	いわきサティ	
(株)マルト	マルト市内 24 店舗	
(株)ヨークベニマル	ヨークベニマル市内 8 店舗	

- (4) 協定締結市民団体

協定締結市民団体	取組み内容
マイバッグ推進いわき市民ネットワーク	実施事業者の取組みへの支援、啓発活動への参加等

※ 協定の趣旨に賛同する市民団体を集約する形で設立された、「マイバッグ推進いわき市民ネットワーク」が協定を締結。構成団体については次のとおり。

いわき市消費者団体連絡協議会(木曜生活の会 織姫会 さつき会 暮らしをみつめる会)/生活協同組合パルシステム福島/環境にやさしいくらしかたをすすめる会/TOSK/いわき市地域婦人会連絡協議会

- (5) 市の役割

マイバッグ持参等によるレジ袋削減についての広報等

2 今後の取り組み

今後、市では、協定締結事項の実施に向け、広報いわきや市ホームページによる周知を実施するとともに、協定締結事業者、マイバッグ推進いわき市民ネットワークと協働で協定締結事業者の店舗において街頭啓発を実施します。

なお、意見交換会については来年度以降も継続的に開催し、実施効果や課題の検証及び協定締結事業者の拡大を検討していきます。